

TREND-CORE オプション追加編 目次

オプションプログラムの追加時には、プロテクトの更新または書き換えの後に、最新プログラムにアップデートします。

プロテクトの更新または書き換え をおこないます 1

- 1 ネット認証ライセンス(占有)の更新..... 2
- 2 ネット認証ライセンス(共有)の更新..... 3
- 3 ネット認証ライセンス(LAN)の更新..... 4
- 4 USBプロテクト【SNS-W】の書き換え..... 6
- 5 USBプロテクト【SNS-LAN-X】の書き換え..... 7
- 6 プロテクト Q&A 8

TREND-CORE を アップデートします 13

- 1 アップデート手順 14

FCアカウントでプログラムを更新することもできます

本書では「インストールDVD」を利用したプログラムの更新手順を解説していますが、「FCアカウント」を利用して、最新プログラムに更新することもできます。

※FCメンバーシップの「**安心パック**」または「**プログラム保守**」ご契約の方専用のサービスです。

FCアカウントの「インストール・バージョンアップ」を開きます。
「ライセンスの更新」を行った後、「最新版プログラム」から、プログラムをインストールしてください。

セットアップの前に確認してください



Check

セットアップ時の権限について

プロテクトおよび各プログラムをセットアップする場合は、Administrators グループに所属しているユーザーや、「コンピュータの管理者」のユーザーでログオンする必要があります。



Check

セキュリティソフトによる警告について

お使いのセキュリティソフトによっては、セットアップ時に警告メッセージが表示される場合があります。警告が表示された場合には、セキュリティソフトなどの常駐プログラムを終了してから、セットアップをおこなってください。



Check

データのバックアップをおこなってください

セットアップやアンインストールをおこなう場合は、必要なデータは必ずバックアップしてください。バックアップの手順については、各ヘルプ、またはマニュアルをご覧ください。

お客様が作られたデータはお客様にとって大切な財産です。万が一の不慮の事故による被害を最小限にとどめるために、お客様御自身の管理・責任において、データは必ず定期的に2か所以上の別の媒体（HDD、CD、DVD など）に保存してください。

また、いかなる事由におきましても、データの破損により生じたお客様の損害は、弊社では補償いたしかねますのでご了承ください。

[補足] 動作環境

対応OS	Windows 11 (64bit) Windows 10 (64bit)
CPU	推奨Core i7以上(最低Core i5以上):Intel社製 Celeronでは動作しません。
必要メモリ	推奨16GB以上(最低4GB以上)
必要HDD容量	推奨2GB以上(最低1.5GB以上) ※データの大きさにより異なります。
必要解像度	推奨1600×1200(最低1280×1024以上)
VIDEO	DirectX 11.0 対応グラフィックカード ※点群データを扱う場合は、専用GPUメモリを搭載したグラフィックスカード必須
VIDEOメモリ	推奨2GB以上(最低512MB以上) ※点群データを扱う場合は2GB以上のGPU専用メモリ必須(推奨8GB以上)
その他	Microsoft.NET Framework Ver 4.7.1 一部の機能を利用するためには Microsoft Edge WebView2 ランタイムが必要です。

※ 上記動作環境は、2023年1月時点のものです。

※ Windows11,10のデスクトップ環境における「タブレットモード:ON」での動作は保証外です。

※ 動作確認テストは、動作環境で行っております。

※ Windows11,10以外のアップグレードしたOSでの動作は保証外です。

※ 仮想マシン上での動作は保証外です。

※ CPUは、Intel社製 Coreに限ります。

※ プログラムのインストール先としてNASのご利用はできません。またデータを直接NASに保存することは推奨できません。

※ データやLANプロテクト等のルーター越えでの運用はプログラム動作保証外です。
ルーター越えの運用とは、場所の離れた拠点(例えば支店や営業所)から本社に設置しているサーバにあるデータやLANプロテクトのライセンスを取得するケースとなります。

※ ヘルプ機能を利用するためには Microsoft Edge WebView2 ランタイムが必要です。

プロテクトの更新または書き換えをおこないます

オプションプログラムの追加購入時や、プログラムのバージョンアップ時には、まず「ネット認証ライセンスの更新」または「USBプロテクトの書き換え」をおこないます。

各ページを参照して、ご利用されているプロテクトの更新/書き換えをおこなってください。

1. ネット認証ライセンス(占有)の更新	2
2. ネット認証ライセンス(共有)の更新	3
3. ネット認証ライセンス(LAN)の更新	4
4. USBプロテクト【SNS-W】の書き換え	6
5. USBプロテクト【SNS-LAN-X】の書き換え	7
6. プロテクト Q&A	8

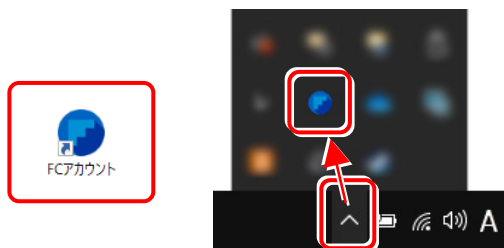
1 ネット認証ライセンス(占有)の更新

「ネット認証ライセンス(占有)」をお使いの方は、以下の手順でライセンス情報を更新してください。

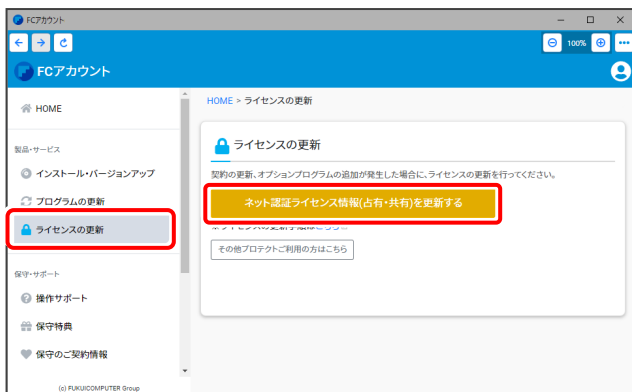
※ ライセンス情報の更新時には、インターネットに接続された環境が必要です。

Step1 | ライセンス情報の更新

1. デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCアカウント」を起動します。



FCアカウントが表示されます。
[ライセンスの更新]の[ネット認証ライセンス情報(占有・共有)を更新する]をクリックします。



FCアカウントを使用していない場合は

画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCネット認証ライセンスセンター」を起動してください。

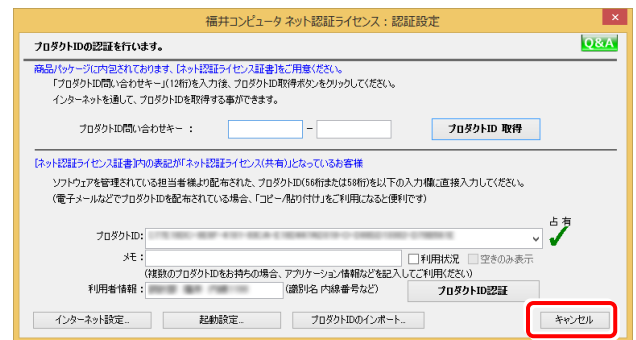


2. 「ネット認証ライセンス」の画面が表示されます。

「ネット認証ライセンス: 認証設定」画面(下画面)が表示された場合は

プログラムの起動時に自動的にライセンス情報が更新されますので、更新の必要はありません。

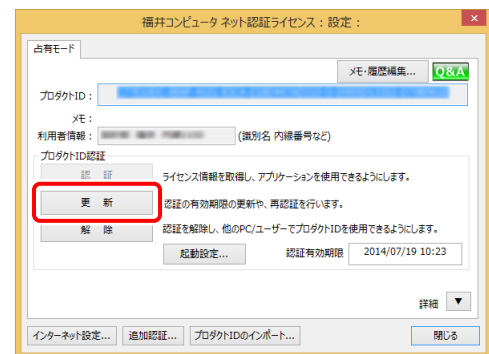
[キャンセル]ボタンを押して画面を閉じてください。



「ネット認証ライセンス: 設定」画面(下画面)が表示された場合は

手動でライセンス情報の更新が必要です。

[更新]ボタンを押して、ライセンス情報を更新してください。



以上でライセンス情報の更新は完了です。

続けてプログラムのアップデート、またはバージョンアップをおこなってください。

2 ネット認証ライセンス(共有)の更新

「ネット認証ライセンス(共有)」をお使いの方は、以下の手順でライセンス情報を更新してください。

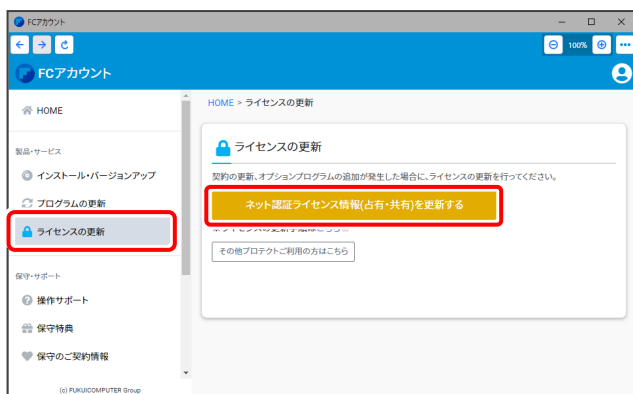
※ ライセンス情報の更新時には、インターネットに接続された環境が必要です。

Step1 | ライセンス情報の更新

1. デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCアカウント」を起動します。



FCアカウントが表示されます。
[ライセンスの更新]の[ネット認証ライセンス情報(占有・共有)を更新する]をクリックします。

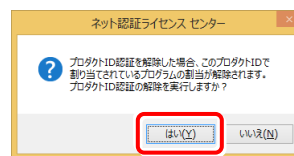
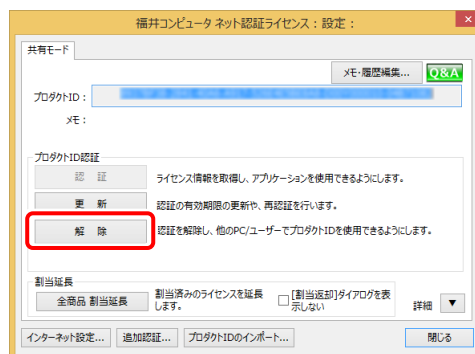


FCアカウントを使用していない場合は

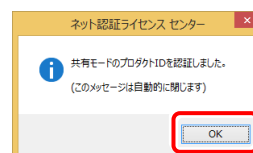
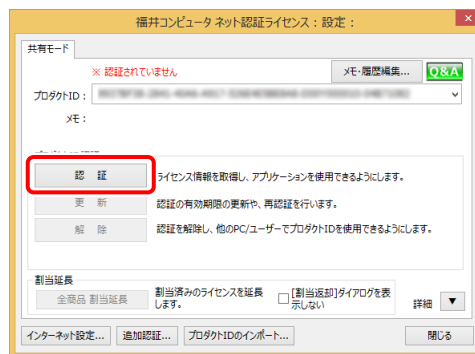
画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCネット認証ライセンスセンター」を起動してください。



2. 「ネット認証ライセンス:設定」画面が表示されます。
[解除]ボタンを押して、プロダクトIDを解除します。



3. そのまま続けて、[認証]ボタンを押します。



以上でライセンス情報の更新は完了です。
続けてプログラムのアップデート、またはバージョンアップをおこなってください。

3 ネット認証ライセンス(LAN) の更新

「ネット認証ライセンス(LAN)」をお使いの方は、以下の手順でライセンス情報を更新してください。

※ ライセンス情報の更新時には、インターネットに接続された環境が必要です。

Step1 | ネット認証LANサーバーの更新

1. ライセンス管理用サーバーに「インストールDVD」をセットします。



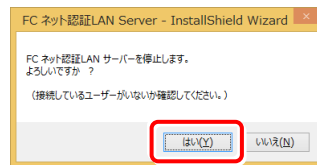
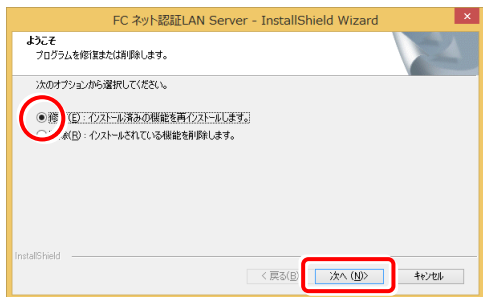
2. セットアップ画面を [その他インストーラー] に切り替えて、[ネット認証ライセンスLANモードサーバー] を押します。



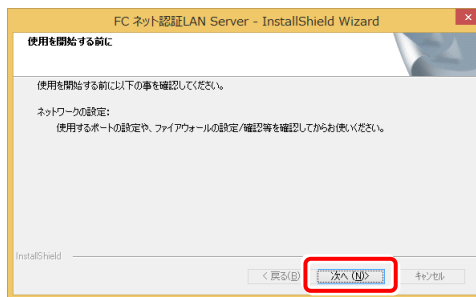
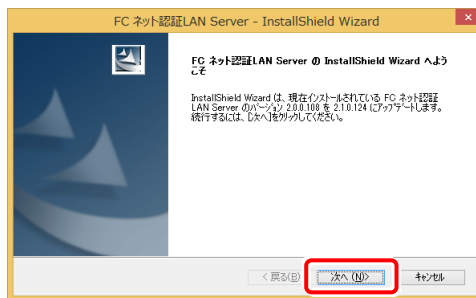
※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

3. 表示される画面に従って、ネット認証LANサーバーを更新します。

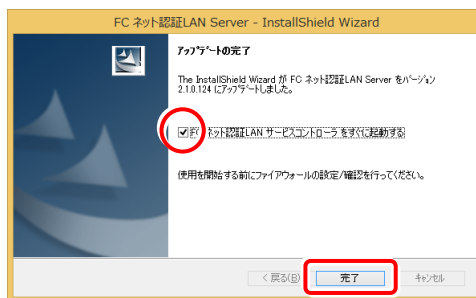
[修復]と[削除]の選択画面が表示された場合は、[修復]を選択してください。



※ 表示される画面は、異なる場合があります。



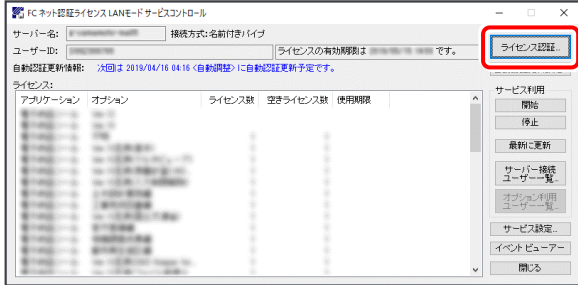
4. [FC ネット認証LAN サービスコントローラ をすぐに起動する] チェックボックスが表示された場合は、「オン」にして、[完了]を押します。



(次ページへ進みます)

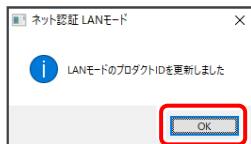
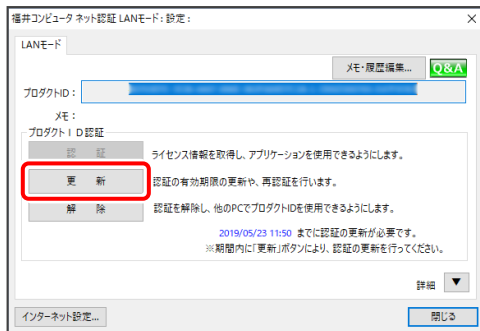
Step2 | ライセンス情報の更新(サーバー)

1. [FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール]画面から[ライセンス認証]を押します。

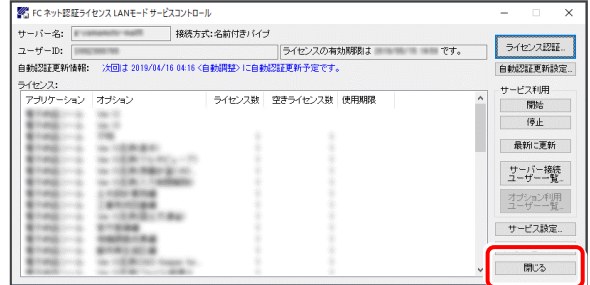


※ 上記画面が表示されていない場合は、
Windows11 : スタートメニューの「すべてのアプリ」
Windows10 : スタートメニュー
 から、[FC ネット認証LAN Server]—[FC ネット認証LAN
 サービスコントローラ]を起動してください。

2. [更新]を押します。



3. ライセンス情報が更新されたことを確認し、[閉じる]を押します。



以上でライセンス情報の更新は完了です。

続けてプログラムのアップデート、またはバージョンアップ
をおこなってください。

P.13へ

4 USBプロテクト【SNS-W】の書き換え

「USBプロテクト【SNS-W】」をお使いの方は、以下の手順でライセンス情報を書き換えてください。

Step1 | プロテクトの書き換え

1. コンピューターに、書き換えを行う USBプロテクトを、1つだけ装着します。

※ 1つだけ



※ 他社のソフトウェアで使用しているUSBプロテクトがある場合は、そのUSBプロテクトも外してください。

2. 「プロテクト書換CD」を、コンピューターにセットします。



(プロテクト書換CD)

3. プロテクトを選択する画面が表示された場合は、「SNS-Wタイプ」をクリックします。



※ 表示される画面は異なる場合があります。

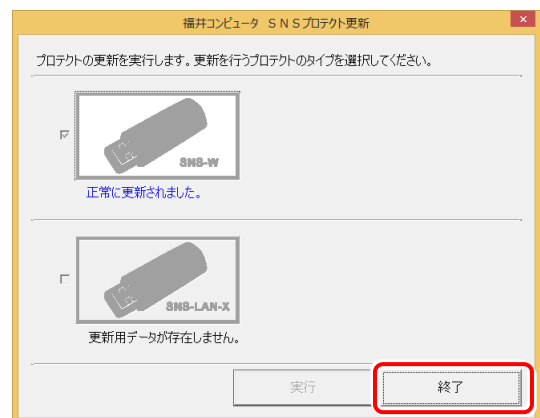
※ 上記画面が表示されない場合は、「プロテクト書換CD」内の [Install.exe] を実行してください。

4. [SNS-W]にチェックが入っている事を確認して、[実行] ボタンを押します。



※ 複数のUSBプロテクトをお持ちの場合は、プロテクトを付け替えてから、同手順を繰り返します。
必ず1つずつ書き換えてください。

5. 正常終了したら[終了]ボタンを押して画面を閉じます。



以上でUSBプロテクトの書き換えは完了です。

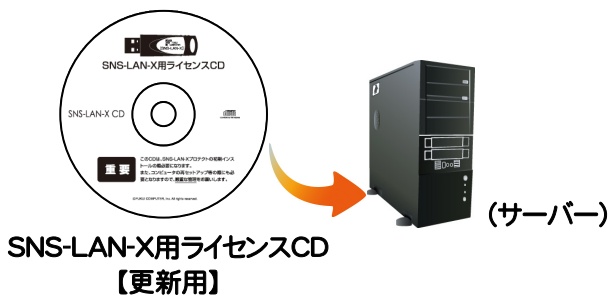
続けてプログラムのアップデート、またはバージョンアップをおこなってください。

5 USBプロテクト【SNS-LAN-X】の書き換え

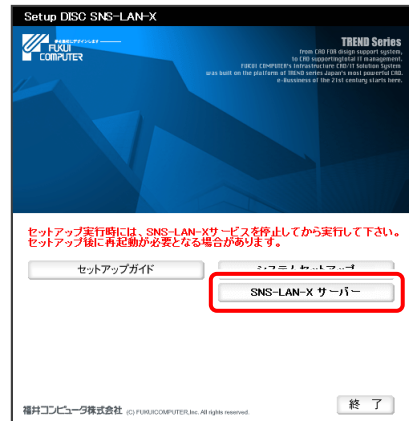
「USBプロテクト【SNS-LAN-X】」をお使いの方は、以下の手順でライセンス情報を書き換えてください。

Step1 | 「SNS-LAN-Xサーバー」 (ライセンス管理プログラム)の更新

1. USBプロテクト【SNS-LAN-X】を装着したライセンス管理用サーバーに、送付された新しい「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」をセットします。



2. [SNS-LAN-Xサーバー] ボタンを押します。



メッセージにしたがって、プログラムとライセンスを更新します。

以上でUSBプロテクトの書き換えは完了です。
続けてプログラムのアップデート、またはバージョンアップをおこなってください。

P.13へ

送付された「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」は、大切に保管してください

サーバー入れ替えなどで、SNS-LAN-Xサーバー(ライセンス管理プログラム)の新規インストールが必要になった場合は、最新の「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」を使用して新規インストールします。

最新の「SNS-LAN-X用ライセンスCD【更新用】」は、大切に保管してください。

6 プロテクト Q&A

Q.1

ネット認証ライセンスの操作が知りたいのですが、どこかに資料はありますか？

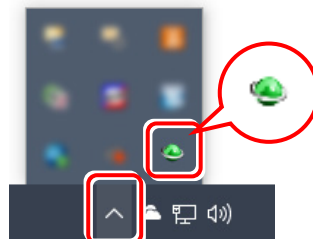
A.1

ネット認証ライセンスの Q&A をご覧になってください。

ネット認証ライセンスの設定画面から、ネット認証ライセンスの Q&A を開くことができます。Q&A には、ネット認証ライセンスの機能や、お問い合わせのあった内容について記載されています。

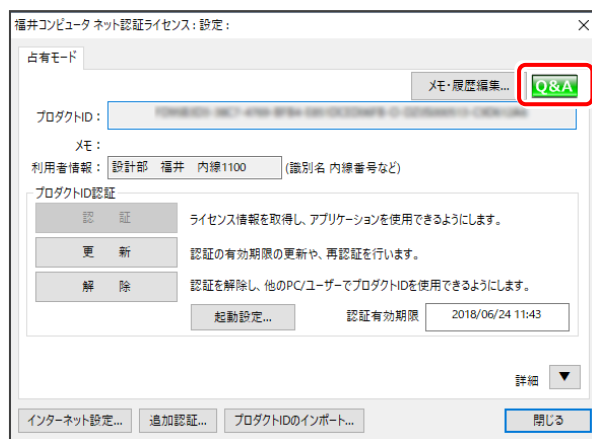
開き方

1. 画面右下のタスクバーの通知領域に表示される「ネット認証ライセンスセンター」のアイコンをクリックして、ネット認証ライセンスの設定画面を開きます。

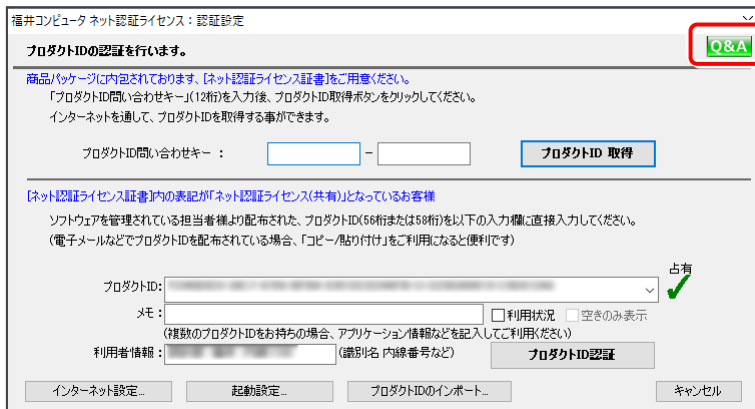


2. ネット認証ライセンスの設定画面が表示されます。[Q&A] ボタンを押します。

ネット認証ライセンスの Q&A が開きます。



または

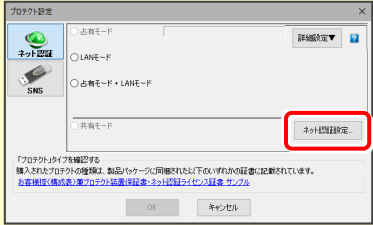


Q.2

プログラムの起動時に「プロテクト設定」の画面が表示されて起動できません。どうすればいいのでしょうか？

A.2

お使いのプロテクトを選択し、[OK]ボタンを押してください。

<p>【ネット認証ライセンス(占有)】を使用</p> <p>[ネット認証]－[占有モード]を選択</p> 	<p>【ネット認証ライセンス(LAN)】を使用</p> <p>[ネット認証]－[LANモード]を選択</p> 	<p>【ネット認証ライセンス(占有)】と【ネット認証ライセンス(LAN)】を併用</p> <p>[ネット認証]－[占有モード+LANモード]を選択</p> 
<p>【ネット認証ライセンス(共有)】を使用</p> <p>[ネット認証]－[共有モード]を選択</p> 	<p>【ネット認証ライセンス(LAN)】を使用する場合は、[サーバー名]に、「FCネット認証LAN Server」をインストールしたライセンス管理用サーバーのコンピューター名を入力してください。</p> <p>モードが選択できない場合は、[ネット認証設定]ボタンを押して、ネット認証ライセンスのプロダクトIDを認証してください。</p> 	
<p>【SNS-W】を使用</p>  <p>[SNS]－[USBローカル]を選択</p> 	<p>【SNS-LAN-X】を使用</p>  <p>[SNS]－[LAN]を選択</p> 	<p>【SNS-W】と【SNS-LAN-X】を併用</p>  <p>[SNS]－[USBローカル+LAN]を選択</p> 

【SNS-LAN-X】を使用する場合は、[サーバー名]に【SNS-LAN-X】を装着したライセンス管理用サーバーのコンピューター名を入力してください。また[ポート番号]には、サーバーの「SNS-LAN-X サービスコントロール」の[オプション]で設定されたポート番号を入力してください。(11ページを参照)

Q.3

ネット認証ライセンス(LAN)のライセンス管理について教えてください。

A.3

ライセンス管理用のサーバーにインストールする、「FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール」で管理します。

「FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール」は、「ネット認証ライセンス(LAN)」のライセンス情報の確認や、サービスの開始や停止をおこなうことができます。

— 起動方法 —

- Windows11 の場合 : Windowsのスタートメニューの「すべてのアプリ」
- Windows10 の場合 : Windowsのスタートメニュー

から、[FC ネット認証LAN Server]—[FC ネット認証LAN サービスコントロール]を実行してください。

The screenshot shows the main application window with several callout boxes pointing to specific areas:

- [サーバー名]**: Points to the 'サーバー名' field, stating that the computer name is displayed.
- [ユーザーID]**: Points to the 'ユーザーID' field, stating that the network authentication LAN user ID is displayed.
- [ライセンス数]**: Points to the 'ライセンス数' column in the license table, stating that the number of licenses that can be used simultaneously is displayed.
- [空きライセンス数]**: Points to the '空きライセンス数' column, stating that the number of currently available licenses is displayed.
- [サービス設定]**: Points to the 'サービス設定' tab, stating that connection settings and log files can be set.
- [接続]タブ**: Points to the '接続' sub-tab, stating that the connection protocol can be set.
- [動作ログ]タブ**: Points to the '動作ログ' sub-tab, stating that the operation status of used applications is recorded.
- [使用状況ログ]タブ**: Points to the '使用状況ログ' sub-tab, stating that the usage status of used applications is recorded periodically.
- [ライセンス認証]**: Points to the 'ライセンス認証' button, stating that product ID authentication and updates are performed.
- [自動更新設定]**: Points to the '自動更新更新設定' button, stating that settings for automatic update processing are set.
- [開始]**: Points to the '開始' button, stating that the service is started. For LAN mode, the service must be started in advance.
- [停止]**: Points to the '停止' button, stating that the service is stopped.
- [最新に更新]**: Points to the '最新に更新' button, stating that empty licenses are updated to the latest information.
- [サーバー接続ユーザー一覧]**: Points to the 'サーバー接続ユーザー一覧' button, stating that users using licenses are confirmed.
- [オプション利用ユーザー一覧]**: Points to the 'オプション利用ユーザー一覧' button, stating that users using selected options are confirmed.
- [イベントビューアー]**: Points to the 'イベントビューアー' button, stating that the Windows standard 'Event Viewer' is opened to check for server operation issues.

- [動作ログ]には、アプリケーションの動作状況が記録されます。使用するには、
 1. [ログの出力]チェックボックスをオンにし、[パス]にログファイルの出力先フォルダーを設定します。
 2. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」のサービスの開始時に、ログの取得が開始されます。
 3. サービスの停止時に、ログファイルが保存されます。ファイル名は、ネット認証LAN動作ログ_(日時).log です。
- [使用状況ログ]には、「何時何分の」「ライセンスの空き状況」が記録されます。使用するには、
 1. [ログの出力]チェックボックスをオンにし、[パス]にログファイルの出力先フォルダーを設定します（[間隔]と[最大履歴数]は適宜に設定）。
 2. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」が表示されている状態で、ログの取得が開始されます。
 3. 「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」を閉じると、ログファイルが保存されます。
 4. 再度「FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール」を起動すると、前のログファイルは別ファイル(ログファイル名+日付)で残され、新たなログの取得が開始されます。
- ネット認証の「占有」と「LAN」を併用した場合、「占有」のライセンスが優先して使用されます。

Q.4

USBプロテクト【SNS-LAN-X】のライセンス管理について教えてください。

A.4

ライセンス管理用のサーバーにインストールする、
「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」で管理します。

「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」は、「USBプロテクト【SNS-LAN-X】」のライセンス情報の確認や、サービスの開始や停止をおこなうことができます。

— 起動方法 —

- Windows11 の場合 : Windowsのスタートメニューの「すべてのアプリ」
- Windows10 の場合 : Windowsのスタートメニュー

から、「FC SNS-LAN-X Server」-「FC SNS-LAN-Xサービスコントローラ」を実行してください。

The screenshot shows the main window of the 'FC SNS-LAN-X サービスコントロール' application. It features a top section for server and user identification, a central table for license management, and a right-hand control panel. Callouts provide detailed instructions for each element:

- [サーバ]**: SNS-LAN-Xプロテクトが接続されているコンピュータ名が表示されます。
- [ユーザID]**: SNS-LAN-XプロテクトのユーザIDが表示されます。
- [ライセンス数]**: 同時使用が可能なライセンス数が表示されます。
- [空きライセンス数]**: 現在使用可能な残りのライセンス数が表示されます。
- [開始] ボタン**: サービスを開始します。SNS-LAN-Xプロテクトを使用する場合は、サービスが開始されている必要があります。
- [停止] ボタン**: サービスを停止します。
- [更新] ボタン**: 表示されている情報を最新に更新します。
- [接続ユーザー] ボタン**: 選択したアプリケーションを使用しているユーザーを確認します。
- [オプション] ボタン**: 接続設定やログファイルを設定します。
- [接続] タブ**: 接続で使用するポート番号を設定します。
- [使用状況ログ]**: 使用されたアプリケーションの記録を定期的に残します。

The 'オプション' dialog box is also shown, with a 'TCP/IP' tab and a 'ポート番号' field set to '5093'.

- **[ポート番号]**の初期値は「5093」です。接続に問題がある場合のみ、変更してください。変更した場合は、プログラム側のプロテクト設定のポート番号も合わせる必要があります。
- **[使用状況ログ]**には、「何時何分の」「ライセンスの空き状況」が記録されます。使用するには、
 1. [ログの出力]チェックボックスをオンにし、[パス]にログファイルの出力先を設定。([間隔]と[最大履歴数])は適宜に設定)
 2. 「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」が表示されている状態で、ログの取得が開始されます。
 3. 「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」を閉じると、ログファイルが保存されます。
 4. 再度「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」を起動すると、前のログファイルは別ファイル(ログファイル名+日付)で残され、新たなログの取得が開始されます。
- USBローカルとLANのプロテクトの2種類を併用した場合、USBローカルのライセンスが優先して使用されます。

Q.5

「FCアカウント」では何ができるのでしょうか？ 使い方を教えてください。

A.5

「FCアカウント」では、下記をはじめとした様々な機能がお使いいただけます。

• **製品のアップデート**

CAD製品のアップデートプログラムの提供やライセンスの更新、再セットアップ用ファイルのご提供などにご利用いただけます。

• **保守サポートサービスのご利用**

保守サポートサービス「FCメンバーシップ」のご契約情報確認・各種お手続き・ご契約特典などの様々な機能をご利用いただけます。

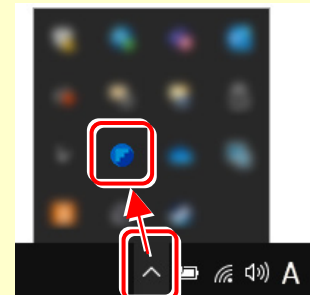
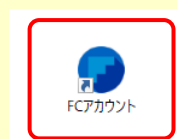


※ すべての機能を利用するには、インターネット接続環境が必要です。

※ 画面は予告なく変更される場合がございます。

「FCアカウント」を起動させるには

デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCアカウント」を起動します。



TREND-CORE を アップデートします

オプションプログラムの追加時には、プロテクトの更新または書き換えの後に、最新プログラムにアップデートします。

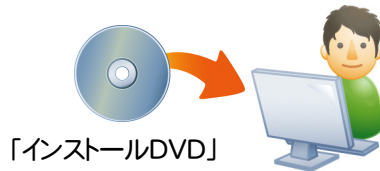
各ページを参照して、プログラムのアップデートをおこなってください。

1. アップデート手順	14
-------------------	----

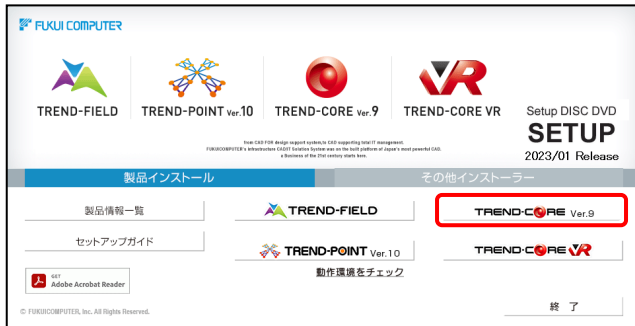
1 アップデート手順

使用中の TREND-CORE をアップデートします。

1. コンピューターに、「インストールDVD」をセットします。

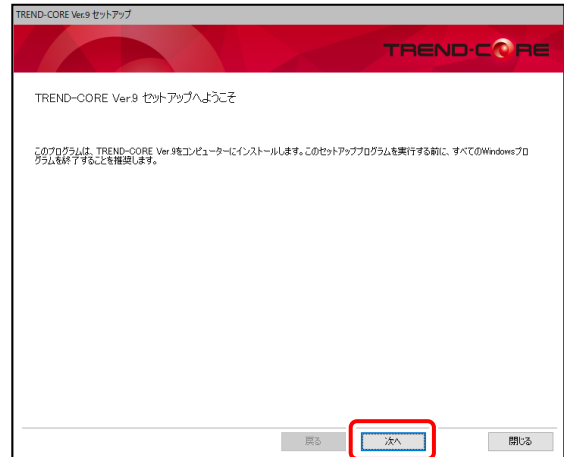


2. セットアップ画面の[TREND-CORE]ボタンを押します。



※ 上記画面が表示されない場合は、「インストールDVD」内の [Install.exe] を実行してください。

3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



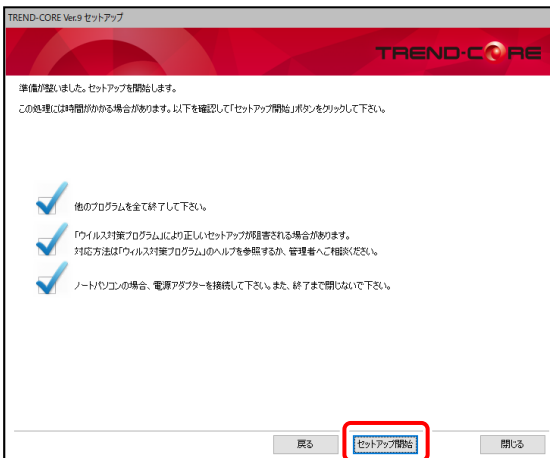
コンピューターの時計、使用するプロテクト(「プロテクト」タイプ)、インストール先フォルダーを確認します。必要があれば、変更してください。(インストール先は変更不可)

設定を終えたら、「次へ」を押します。



(次ページへ続きます)

内容を確認して、[セットアップ開始]を押します。



インストールが終わったら[ウイルスセキュリティソフトの誤認識について]を確認します。

確認後、[上記内容について了承します。]をチェックして[完了]を押します。

再起動が必要な場合は、再起動してください。



ウイルスセキュリティソフトの誤認識について

ウイルスセキュリティソフトの誤認識により、TREND-CORE が正常に動作しない場合があります。

誤認識を防ぐためには、セキュリティソフト側で「検出の除外」を設定する必要がある場合があります。

「検出の除外」の設定手順については、[ウイルスセキュリティソフトの誤認識について]ボタンから表示される資料を参考にご覧ください。

以上で TREND-CORE のアップデートは **完了** です。